

2024/2/9(金)開催「山口県内への“テレワーク移住”実践者に聞く！“出産・子育て”で感じたテレワーク移住の魅力とは？」セミナーレポート

今回のセミナーは、都市部の企業に勤めながら山口県にテレワーク移住し、仕事も子育ても両立する IT 企業所属の太尾田葉さんとデジタルマーケティング企業所属の高木帆南さんの 2 名にご登壇いただき、(株)パソナ JOB HUB・谷さんのモデレートのもと、山口県へテレワーク移住された経緯や心境、移住されて感じた山口の魅力など“出産・子育て”をテーマにお話していただきました。

The graphic is a promotional poster for a seminar. It features a central image of a laptop displaying a video call with three participants. The background is a mix of light blue and pink. Text elements include the word 'cast' in a script font, the title '山口県の“テレワーク移住”実践者に聞く！', and the subtitle 'やまぐち創生テレワーク推進セミナー'. The main topic is '“出産・子育て”で感じたテレワーク移住の魅力とは？'. The date and time are '2024.2.9[FRI]' and '12:00-13:00'. The location is '@オンライン (Zoom)'. There is a 'ランチ時間 開催' (Lunch time held) tag. The speakers and moderator are listed with their photos and affiliations: 太尾田葉氏 (都市部IT企業所属), 高木帆南氏 (デジタルマーケティング企業所属), and モデレーター 谷木綿花 (パソナJOB HUB ワークセッションチーム). A circular logo for 'YAMAGUCHI TELEWORK WORKATION' is in the top right.

cast

山口県の“テレワーク移住”実践者に聞く！

YAMAGUCHI TELEWORK WORKATION

やまぐち創生テレワーク推進セミナー

“出産・子育て”で感じた
テレワーク移住の魅力とは？

太尾田葉氏
都市部IT企業所属

高木帆南氏
デジタルマーケティング企業所属

モデレーター
谷木綿花
パソナJOB HUB
ワークセッションチーム

ランチ時間
開催

2024.2.9[FRI]
12:00-13:00
@オンライン (Zoom)

はじめに、太尾田さんと高木さんにお一人ずつテレワーク移住の体験談をお話していただきました。

太尾田さんは 2023 年 1 月に東京から山口市へ移住されました。そのきっかけとしては、「山口市出身の夫が家業を継ぐことになったこと」、「夫婦 2 人とも子育ては都市部ではなく地方でしたいと考えていたこと」、「所属する企業でフルリモートでの就業が可能な遠隔勤務制度ができたこと」の 3 点を挙げられました。現在、移住して約 1 年が経ち、家族 3 人での山口の生活にも慣れてこられ、移住して良かった点として、「東京の半分の家賃で 2 倍以上広い家に住むことができること」や「市内に大きいところから小さいところまでたくさんの公園があること」などを挙げられました。一方で、「（山口市に限らずになりますが）テレワーク勤務の場合、保育園の入園に必要な点数が下がってしまうこと」や「無痛分娩できる病院が市内にないこと」は今後の改善点として期待したいと話されました。

自己紹介



8月に行われる山口市のちょうちん祭りにて

名前 : 太尾田 栞 (たおだ しおり)
出身 : 長野県 上田市
仕事 : Webサービス系企業にて人事を担当

2023年1月に東京都から山口市へ移住しました。
夫、1歳3ヶ月の娘と3人で楽しく暮らしています！

伝えたいこと

・山口市はちょっと都会でちょっと田舎

住む場所にもよりますが、自然が豊かでありながら
都市的な暮らしもできます。

・最終的には自分と家族の決断

さまざまな情報を並べるだけで判断するのではなく、
ご自身やご家族の直感的な気持ちを大事に決断してみてください。

高木さんは2019年4月に、光市に在住されていた旦那様と結婚するため、東京から光市に移住されました。移住を決断し、所属する会社に退職を申し出られたところ、「会社を辞めずにリモートワークで働いてみよう」と提案があり、当時はまだまだ普及していなかったテレワークにチャレンジすることを決意されました。

現在、光市に移住して5年目を迎えられ、旦那様と2人のお子様と海が見える街でのびのびと暮らされています。「テレワークで通勤がなくなったことで家族との時間が生まれ、ワークライフバランスが向上したこと」や「歩いて5分の距離に海があり、家の窓を開けると鳥の鳴き声が聞こえてくる環境で仕事ができること」など、光市でのテレワーク移住生活の魅力をお話いただきました。一方で、地域によっては携帯電話の通信が弱い場所があるため、住居選びの際はテレワーク時に必要な環境面の確認を注意点として挙げていただきました。

移住のきっかけ

結婚

夫は実業団の野球部に所属
私が退職して山口県光市に移住することに。

退職を会社に申し出た際に
「リモートワーク」を提案してもらい、
コロナ禍の前で「リモートワーク」が一般的ではない
2019年にリモートワークで仕事を続けることを決意。

当時の不安

クライアントからの理解が得られるか
社内メンバーとのコミュニケーション
緊急依頼や修正依頼は顔を見て
お願いしたい…。



山口県で楽しんでいること

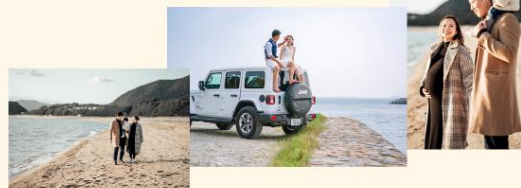
ホームパーティー



おうちカフェ



歩いて5分の海



家族団らんの時間



お 2 人の体験談に続いて、「“出産・子育て”で感じたテレワーク移住の魅力とは？」をテーマに、谷さんをモデレーターとして、ダイアログ形式で体験談の深掘りをしていきました。

Q1. 転職なき移住を決断した時の心境はどうでしたか？

(太尾田さん) 私は都市部に比べて地方には仕事が少ない点を一番不安に感じていました。そんな中、所属する企業において、自身も立ち上げに関わった「遠隔勤務制度」を自ら活用することになり、会社を辞めずに移住できたことは本当に良かったと感じています。コロナ禍によるテレワークの普及が追い風となり、現場で働く層だけでなく上層部もテレワーク勤務を実施したことで、制度の導入もスムーズに進んだのではないかと考えています。

(高木さん) 私も太尾田さんと同じ不安があって、web マーケティングを行う企業が山口に多くあるわけ

ではなかったもので、転職するとなったらどうしようと感じていました。そんな中で、所属する会社がテレワーク勤務にチャレンジしようと提案してくださって本当に良かったと感じています。ただ、当時は私だけがテレワーク勤務だったこともあり、メンバーとのコミュニケーションなどは試行錯誤の連続でした。その後、コロナ禍で会社全体でもテレワークが広がったので、オンライン会議ツールを活用しながら安心して働けるようになりました。一方で、テレワークが普及したとはいえ、人対人で仕事することに変わりはないので、オンライン会議の際は必ず顔を出して参加するなど、対面で仕事する時と変わらない意識で仕事をしています。

Q2. 出産・子育てで感じた移住先・山口の魅力はなんですか？

(太尾田さん) 私は出身が長野県になるのですが、なんとなく地元と同じような自然が豊かででのんびりとした空気感を山口市にも感じました。また、スーパーやドラッグストアが自宅から 1 分の場所にあって、山口市は自然が豊かでありながら都市的な暮らしもできる場所だと感じました。その他にも、現在、育休期間中で、よく子育て支援センターに行くのですが、そこで出会う地域の人がとても温かいです。これから子どもが大きくなるのが楽しみで、家族で湯田温泉街など市内にある飲食店で美味しいご飯を食べるのを今後の楽しみにしています。

(高木さん) 私は「ファミリーサポート」という子育てをサポートし合う制度を活用し、子どもを一時保育施設に預けたりしているのですが、制度があっても使えないといったことがないのが良いと感じています。また、産前産後のサポート補助も充実していて、私は里帰りなしで 2 人目を出産しました。その他にも、隣の市に車で 20-30 分程度で行くことができ、そこで子連れヨガなどのイベントに参加したり、近所で畑をしている方から野菜をもらったり、地域の人との交流も楽しめています。私も子どもの成長が楽しみで、運動会や部活などでのびのびとしている姿を早くみれたらと思っているのと、夫と海辺のカフェでゆったりして過ごすなど、今後も山口での生活を楽しまれたらと思っています。

■ 登壇者・モデレーター プロフィール

登壇者①

太尾田 栞 氏 (都市部 IT 企業所属)

夫が山口市出身で家業を継ぐのが決まったこと、夫婦二人とも子育ては地方でしたいと思っていたこと、勤めている都市部 IT 企業で遠隔勤務制度ができたことをきっかけに山口県へ子育てテレワーク移住。現在、育休期間中であるが、復職する際に会社を辞めずにテレワークで仕事を継続できる会社の制度があり、山口県に住みながらテレワークによる復職を予定している。

登壇者②

高木 帆南 氏 (都市部マーケティング企業所属)

2019 年 4 月、山口県光市在住の夫との結婚を機に、東京から光市へ移住。その際、勤務していた会社に相談したところ、「遠隔地で在宅勤務という働き方にチャレンジしてみよう」という提案を受け、デジタルマーケティングの営業の仕事を継続。移住後は、月に 1~2 回の本社への出張をしながら、テレワークにて勤務。2023 年 2 月に第二子を出産し、現在育休中。

モデレーター

谷 木綿花 氏 (パソナ JOB HUB ソーシャルイノベーション部 ワークेशनチーム)

広島市出身。2009年に株式会社パソナに入社。東京本社にて約5年間勤務した後、2014年、結婚を機に夫の勤務先がある広島県三原市に転居。移住後はパソナの岡山拠点や福山拠点にて勤務し、自治体との協働プロジェクトに複数携わった後、2023年9月からパソナJOB HUBのメンバーとなり、テレワーク勤務がスタート。7歳、5歳、2歳の3児の子育て中。

■ 山口県のテレワーク・ワーケーション拠点施設

○YY! SQUARE (ワイワイ スクエア)

都市部の企業等に勤務されている方が、地方に移住・滞在しながら、テレワークにより都会と同じように働く「地方創生テレワーク」。「やまぐち創生テレワークオフィス YY! SQUARE」は、そのモデルオフィスとして山口県が県庁1階に整備しました。県内の企業等にお勤めの方にも、「新しい働き方」が実践できる場所としてご利用いただけます。

URL : <https://www.yamaguchi-sousei-office.jp/>

○YY! GATEWAY (ワイワイ ゲートウェイ)

山口宇部空港国内線ターミナル2階にワーケーションの総合案内拠点として「やまぐちワーケーション総合案内施設 YY! GATEWAY」を設置しています。当施設では、ワーケーションに関する総合案内や相談対応を行うほか、ご希望に応じたプランをコンシェルジュがコーディネートさせていただきます。また、コワーキングスペースとしても活用可能となっております。山口宇部空港到着後や出発前には、ぜひ、一度お立ち寄りください。

URL : <https://yamaguchi-workation.com/telework/detail/?id=10017>